



入院早期の食物による窒息を防ぐために ～多職種による意見交換会～

開催のご案内

医療事故の再発防止に向けた提言第 22 号「入院早期に発生した食物による窒息に係る死亡事例の分析」を公表いたしました。

入院早期は、入院の原因となった病態や、食事環境の変化などにより、食物による窒息のリスクが高まります。

入院早期の食物による窒息を防ぐために、どのような対策が有用なのか、病院規模や病院機能を考慮しながら食事提供に携わる医療従事者のみなさまと一緒に考えたいと思います。

【開催概要】

予 定 日 時

2027 年 2 月 27 日（土） 13 時～ 16 時

*オンデマンド配信予定

予 定 会 場

ステーションコンファレンス東京
(JR 東京駅 日本橋口直結)

プ ロ グ ラ ム

詳細は 10 月中旬にホームページでご案内いたします。

パネルディスカッション（予定）

- ・入院に伴う窒息の危険性とは何か
- ・入院当日、何を確認し、どのような食形態を選択するのか

食事提供に携わる各職種の視点から、入院早期の食物による窒息を防ぐために実践している対策について検討します。

参 加 申 込

11 月より開始予定

